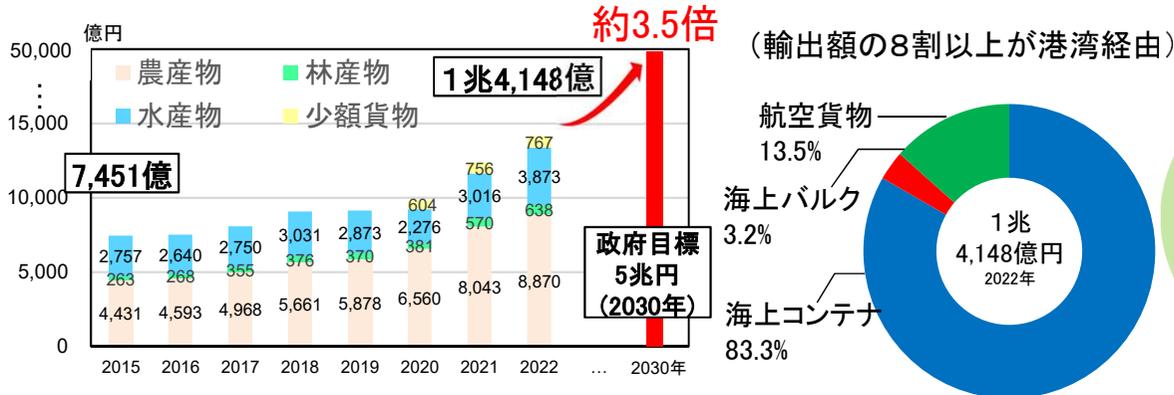


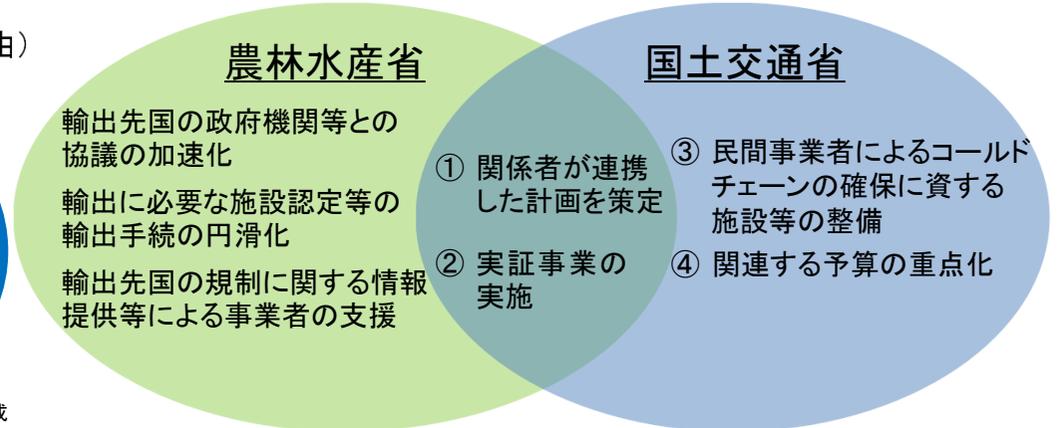
○2030年までに農林水産物・食品の輸出額を5兆円とする政府目標の達成に向け、農林水産省と連携し、港湾を通じた農林水産物・食品の輸出をこれまで以上に促進するため、生産関係者や港湾関係者が協力して取組を行う上で必要な施設整備への支援等を実施。

<農林水産物・食品の輸出額の推移と輸出手段別割合>



出典: 農林水産省資料、貿易統計に基づき国土交通省港湾局作成

<農林水産省の取組と国土交通省が連携して推進する取組>



<具体の取組イメージ>



② 高機能コンテナやRORO船を活用した実証事業の実施



③ 民間事業者によるコールドチェーンの確保に資する施設等の整備



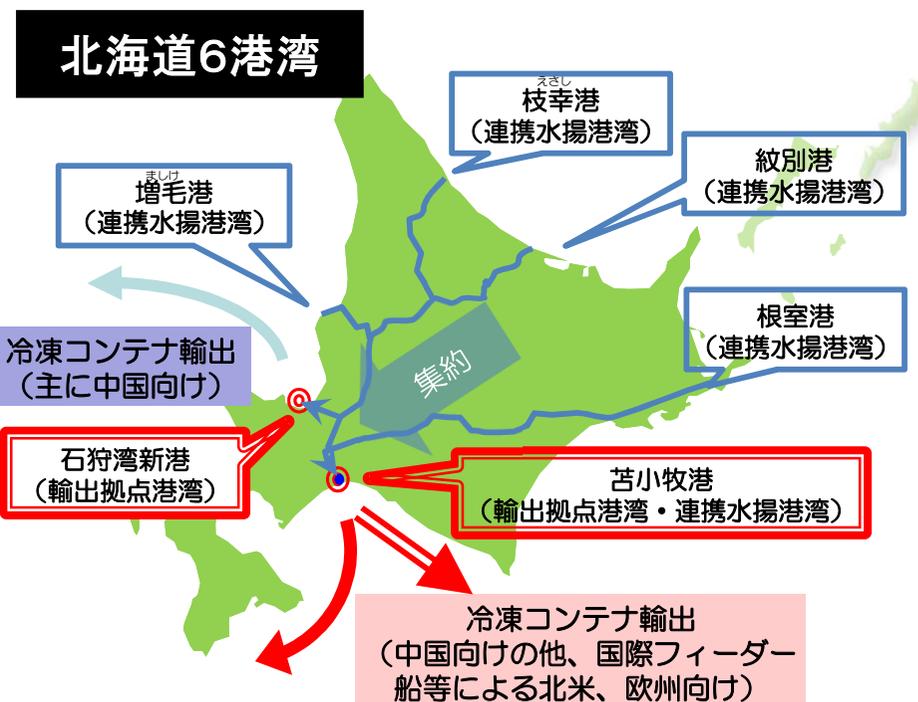
④ 関連する予算の重点化



農林水産物・食品輸出に関する川上から川下までの連携を強化

産地と港湾が連携した農林水産物・食品のさらなる輸出促進の適用事例

○ 農林水産物・食品の輸出促進に向けた取組については、港湾管理者等向けに、屋根付き岸壁や温度・衛生管理が可能な荷さばき施設等への支援制度を平成29年度に創設し、これまでに北海道6港湾、清水港、八代港及び堺泉北港へ適用。



連携水揚港湾

紋別港・根室港・増毛港・枝幸港・苫小牧港

H29d 屋根付き岸壁

水産物の商品価値の向上
輸出競争力の強化



輸出拠点港湾

石狩湾新港・苫小牧港

H29d 小口貨物等積替円滑化支援施設

H29d リーファーコンテナ電源供給施設

コールドチェーンの確保
輸出環境の強化

清水港

H29d 流通加工機能を備えた物流施設

H29d・R3d リーファーコンテナ電源供給施設

コールドチェーンの確保
輸出環境の強化

静岡市中央卸売市場

R3d 小口貨物等積替円滑化支援施設

コールドチェーンの確保
輸出環境の強化

堺泉北港

R4d 小口貨物等積替円滑化支援施設

コールドチェーンの確保
輸出環境の強化